

3
4 トラック1

5
6 ーM (玄関のドアを開ける音)

7
8 おかえりなさい！

9 今日もお疲れ様でした

10 ほら、カバン持ってあげるから、こっちによこして

11
12 ーM (リビングへ向かう足音)

13
14 お風呂も湧いてるし、ご飯もうできるけど、どっちにする？

15 ……結構汗かいたんだ

16 それじゃあ早く洗い流したいよね

17 でも、その前に、ちょっと……匂いかがして

18 人間がどんな匂いをするのか、興味あるの……

19 なんてね、冗談だよ

20 なに、本気にしてんの？

21 ほーら、スーツ脱いで

22 お風呂はいつてさっぱりしてきな

23
24 ーM (服を脱ぐ音)

25
26 じゃあ、お風呂から上がったらすぐにご飯を食べられるように準備しておくね
27 すっごくおいしいのつくったんだから、あんまり長風呂しないでね

28
29 ーM (浴室へ向かう足音)

30
31 危ない、危ない

32 つい、変な欲求がでちゃった……

33 あの人の性格はわかってきたけど

34 もっともっと知りたい

35 匂いも嗅ぎたいし、どれくらい汗をかいたのかも見てみたい

36 ちょっと距離を詰めるの急すぎる気もするけど、我慢できないよ

37 うう、あの人がどんなセックスをするのか、どこが性感帯なのか、

38 感じるときどんな顔になっちゃうのかも早く知りたいな……

39 あの人のことをよく理解してから、わたしに夢中にさせるの

40

41 でも、道のりはなかなか遠そう

42 わたしのこと助けてくれたときは優しくて素敵だなんて思ったし、

43 そのあとともわたしのことに気にしてくれて、

44 一緒に生活していくうちにどんどん好きになっちゃったけどなかなか手は出してくれない
45 体に触れるどころかエッチな視線も向けてくれないし……

46 優しすぎるんだよね……

47 やっぱり、おっぱいがないとダメなのかなあ……

48 もしかしてわたし以外に女がいるとか？

49 たまに帰りが遅いのもその女と密会を……？

50 いや、そんなことあるわけないよね

51 ひどいことするように見えないし、ここに女が訪ねてきたこともない
52 もっとゆっくり待とう

53 いやらしいことしなくても、今はあの人と一緒に過ごせるだけで嬉しい……

54 この世界飛ばされて最初は怖かったけど、あの人に会えて、元の世界にいたころより幸せかも

55 さて、スーツにブラシをかけなくちゃ

56 ン？ ポケットになにか入ってる

57 なんだろう、この紙きれ

58 キラキラしてて派手だけど、なにが書いてあるんだろう？

59 ンー、名前かな？

60 この世界はわたしがいた世界と全然違うから、まだまだわからないことばかり
61 ご飯のときに聞いてみよう

62 ー間

63 これ、初めて作ってみたんだけど、美味しくできてる？

64 ……そっか、よかった

65 あなた、おいしそうに食べてくれるからすごく嬉しい

66 わたし、料理は得意だから食べたいものがあつたらなんでも言っ
67 てね
68 レシピを調べて絶対においしくつくるから

69 あなたに喜んでもらえる特技があつてよかった

70 そうだ、スーツのポケットからこんなものが出てきたんだけど……

71 これってなに？

72 そこに書いてあるのって、たぶん人の名前だね？

73 ……キャバクラの名刺？

74 キャバクラってなに？

75 ……へー、お酒を飲むところなんだ

76 そこでなにをするの？

81 ……仕事相手とお付き合い……

82 そんなのあるんだ、お仕事って大変だね

83 でもお酒飲むなら、居酒屋さん？　っていうところでもいいんじゃないの？

84 キャバクラはなにか違うの？

85 ……ふーん、キャバクラって女の人がいるところなんだ……

86 やっぱり、男の人は綺麗な女がいたほうがいいもんね……

87 あなたはキャバクラ好きなの？

88 綺麗で、おっぱい大きい女と遊びたいの？

89 わたしなんかというよりそっちの方が楽しいんだよね、きつと……

90 エロい女とおしゃべりできて、しかも仕事もうまくいくようになるんだもんね……

91

92 あ、そうだ、あなたに飲んでもらいたいものがあるんだった

93 いま、持ってくるね

94

95 ーM（足音）FO

96 ーM（液体を注ぐ音）

97 ーM（足音）H

98

99 はい、どうぞ

100 これを飲むと体の疲れが一気にとれるの

101 仕事が終わった後も付き合いでキャバクラに行くんだもんね

102 疲れ溜まってるでしょ？

103 ほら、全部飲み干して……

104 ……なーに？　別に怒ってなんてないけど

105 あなたが女となにをしようが怒るはずないでしょ？

106 わたしはあなたに救ってもらったんだもん何も言えるはずないでしょ

107 そんなこといいから、早くそれ飲んで

108 別に変な色なんてしてないよ

109 体にいいものは多少見慣れない色をしてるものなの

110 ほら、めしあがれ

111

112 ー短い間

113

114 ふふっ、全部飲んじゃったね……

115 体がふわふわしてきた？

116 疲れが取れてる証拠だよ

117 いい気分でしょ？

118 このまま寝ちゃうか

119 ベッドまで行こうね……

120

トラック 2

あつ、目が覚めた？

あなたの寝顔、とっても可愛かったからもう少し眺めていたかったんだけどなあ
それはいつでも見られるからいいか

体動かないでしょ？

わたし、呪術だけじゃなくて毒についても研究してたの
だからあなたを動けなくする薬くらい簡単に作れるんだ
心配しないで

毒といってもすごく弱いから体に害はないし

少しすれば元に戻るから

毒なんて飲ませてごめんなさい

本当はこんなことしなたくなかったの

でも、あなたがいけないんだよ

女がいるところに遊びにいつてるんだから

お仕事の付き合いとか関係ない

もつとじっくりわたしに夢中にさせようと思ってたけど、

あなたがひどいことするからわたしも強引にいくね

あなたのこと絶対に手に入れたいんだもん

わたし、この世界に来た時、それほど怖くはなかったの

もちろん最初は少し不安があつたけど

歩き回ってみたら戦闘能力のない人間しかいなかったから、

いざとなれば呪術で簡単に殺せる

元の世界では家族も、友人も、恋人もいなかったから

わたしのことを心配する人もいない

人生リセットするチャンスがもらえたのかと思った

でもそこにあなたが現れた

しかも、どこの誰かもわからないわたしのことを心配して声をかけてくれた

悪い人じゃなさそうだったし、お腹も減ってたからついていったんだ

わたし人は殺せてもこの世界の食べ物のことかしらないし利用できそうって

こんなわたしに声をかけるって逆に怪しいし、体が目的かとも考えた

だけど、あなたはただご飯を食べさせてくれて、お風呂にも入らせてくれた

新しい住処（すみか）にしちゃえと思ってお願いしたら、住まわせてもくれた

161 優しくされたのなんて初めてだから、あなたのことすぐ好きになっちゃった
162 こんな気持ち初めて……

163 あなたに好きになってもらおうと、家事を覚えて頑張った
164 でもあなたは全然わたしに好意を向けてくれない
165 それどころか他の女のところに行っちゃう

166 もうわたしのものにするしかないよね

167 わたしの全部をあげるから、あなたの全部をちょうだい

170 わたしと一緒になろう……

171 まずは唇から……

172 ちゅっ……ふふっ、チューしちゃった

173 本当はもっと早くしてほしかったな

174 ちゅっ……ちゅっ、ちゅっ、ちゅぷっ……

175 わたし、求められるのが好きなの

176 だからあなたからして欲しかった

177 体が動かない今は無理だろうけど

178 でも麻痺が解ける頃にはわたしのこと、貪るように求めちゃうようにしてるから

180 ちゅっ、ちゅっ、ちゅむ……ちゅっ、ちゅぷっ、ちゅっ、ちゅっ……

181 チューしてるんだから、もっとすけべな顔になってもいいんだよ

182 むしろあなたのそんな表情みてみたい

183 不安げなあなたも初めてだった嬉しいけど

184 ちゅっ、ちゅっ、ちゅぷっ……ちゅっ、ちゅっ……ちゅぷちゅぷ、ちゅっ……

185 どうしてわたしとエッチしようとしてこなかったの？

186 好みの女じゃない？

187 でも女と一緒に暮らしてたら好みじゃなくてもムラムラしない？

188 わたしがいるからオナニーだってできてないよね？

189 それとももう少し待ってたら我慢の限界がきて襲われてたりして

190 あなたにならなにされてもいいんだよ

191 ちゅっ、ちゅっ、ちゅっ、ちゅっ……ちゅぷっ、ちゅぷっ……

192 ふふっ、おちんちん勃ってる

193 わたしに興味ないわけじゃないみたいだね

194 我慢してそういう素ぶりを見せないようにしてくれてたんだ

195 襲って欲しかったけど、あなたのそういう誠実なところは好きだし、その優しさに惹かれたの

196 ニコニコしながらご飯を食べるあなたも、

197 疲れて帰ってきてるのにわたしに笑顔を向けてた言いまって言ってくれるあなたも、

198 子供みないな顔で眠るあなたも、

199 そっとわたしの肩を揺らして朝起こしてくれるあなたも、全部が好き

200 もっともっとあなたのことを知って、もっともっとあなたを好きになりたい

201　ちゅっ、ちゅっ、ちゅっ……ちゅぷっ、ちゅぷっ……ちゅぷっ、ちゅっ、ちゅっ……
202　ただあなたは優しすぎるから、一緒にお仕事をしてる女性とか、キャバクラの女にも
203　その優しさをあげちゃうんだよね
204　そんなの耐えられない

205　ちゅっ、ちゅっ、ちゅう……

206　あなたが他の女にわたしだけの表情を見せてるのなんて嫌

207　ちゅっ、ちゅっ、ちゅっ……ちゅぷっ、ちゅぷっ、ちゅぷっ……

208　わたしはあなたの特別な女にしてほしいの

209　ちゅっ、ちゅっ、ちゅっ……ちゅぷっ、ちゅぷっ……

210　だんだん表情もやわらかくなってきました

211　チューするところいう風になるんだね

212　わたしの唇気持ちいい？

213　……ふふっ、正直でいいよ

214　もしかしてわたしに迫られてる待ってたの？

215　そうだったら嬉しい

216

217　れろれろれろっ……れろれろれろんっ、ちゅぷっ……

218　舌を絡ませ合いたいのにまだ無理そう

219　体が治ったらもつとエッチなチューしようね

220　れろれろれろっ……ちゅじゅるっ……ちゅぷちゅぷちゅっ……ちゅっ、ちゅっ、ちゅっ……

221　口のまわり、わたしのよだれでテカテカ

222　でもまだ足りない

223　もつとあなたの唇にわたしのよだれを擦り付けたいし、

224　口の中にも注いで体の内側をわたしでいっぱいになりたい……

225　ちゅぷちゅぷ、ちゅじゅじゅっ……じゅるじゅる、じゅじゅっ……れろれろれろ……

226　わたしのつばを入れた分、あなたのももらうね

227　ちゅじゅじゅじゅっ……じゅじゅっ……れろちゅぷっ、れろれろれろ……ちゅじゅじゅっ……

228　混ざり合ってぐちゅぐちゅ

229　れろれろれろっ……れろれろんっ……ちゅじゅちゅじゅ、じゅじゅじゅっ……

230　ちゅぷちゅぷ、ちゅじゅじゅっ……れろれろれろ、れろれろれろ……んちゅじゅっ……

231

232　はあ……もうトロトロになってる

233　おちんちんもパンパン

234　もちろんここも気持ちよくしてあげるからね

235　ただ、あなたの唇も舌も想像よりずっと気持ちよくてまだしたい

236　あと少し我慢しててね

237　ちゅぷちゅぷ……じゅちゅじゅちゅ、じゅちゅちゅっ……れろれろれろ……

238　我慢してたのがようやくできたんだからこうなっちゃうよ

239　れろれろれろ……れろれろれろ……れろちゅぷっ、ちゅじゅちゅじゅ……んじゅじゅっ……

240　あなたがオナニーできてなかったように、わたしもしてなかったんだから

241 こないやらしいチューしたら発情しちゃうよお
242 ふふっ、わたしだってオナニーくらいするし、エッチなこと好きなんだから
243 引いちゃった、って感じじゃないよね
244 あなたのこと全部わたしがお世話したいの
245 家事だけじゃなく、夜の相手もしてあげる
246 わたしなしじゃ生きられない体にするからね
247

248 トラック3

249
250 じゃあ次はおちんちん……じゃなくて、体全部を舐めるね
251 もしかして期待してた？

252 それならごめんね

253 でもこれも大切なことなの

254 あなたにわたしのよだれをじっくり塗り込むの

255 わたしがいいときにも匂いがするくらいにね

256 あなたにわたしという存在を刷り込んで常にわたしの存在を忘れないようにする

257 そうすれば他の女のところになんて行かなくなるでしょう

258 わたしのよだれを染み込ませてずっとわたしのことを考えて、

259 勃起しっぱなしになっちゃうくらいにしょっか

260

261 まずは上半身から

262

263 I M（服を脱がせる音）

264

265 服を脱がせるのってすっごくドキドキする

266 こんな強引にエッチなことしてるけど、

267 やっぱり好きな男の人の服を脱がすのはドキドキしちゃう

268 次するときはわたしの服を脱がしてね

269 もしかしたら我慢がきかなくなつて服破かれちゃったりして

270 そのくらい夢中にさせたいな

271

272 じゃあ、首からいくね

273 ちゅっ、ちゅっ……ちゅっ、ちゅっ……

274 ここは皮膚が薄いから感じやすいんじゃない？

275 ちゅっ、ちゅっ……ちゅっ、ちゅっ……ちゅぷっ……

276 体がプルプルしてる

277 気持ちいいんだ

278 ちゅっ、ちゅっ、ちゅぷっ……ちゅっ、ちゅっ……

279 体から出る匂いって首の後ろからも出るんだよね

280 そこ、舐めちゃおう

281 れろれろれろっ……れろっ、れろっ、れろっ、んちゅぷっ……

282 はあ、あなたの匂いする

283 お風呂はいっちゃったからほんのりとしかないけど、

284 あなたの体臭がわたしの体の中に入ってくるのいい……

285 れろれろれろ……れろっ、れろっ……ちゅっ、ちゅっ、ちゅぷちゅぷ……

286 たくさん舐めればあなたの匂いじゃなくてわたしの匂いがするようになるのかな？

287 そうなればあなたのフェロモンに寄ってくる女がいなくなるし、

288 あなたもわたしの匂いに包まれて幸せでしょ？

289 れろれろれろっ……れーろっ、れーろっ……

290 れろちゅぷっ、ちゅぷちゅぷ、ちゅぷちゅぷ、んちゅっ……

291 あなたの全身にわたしのよだれを染み込ませるんだから次にいけないとね
292 いつまでもおちんちんにおあずけさせるのもかわいそうだし
293

294 ちゅっ、ちゅっ……ちゅっ、ちゅっ……ちゅぷっ、ちゅぷっ……

295 ふふっ、乳首もじっくり感じさせるね

296 ちゅっ……ちゅっ……ちゅっ……

297 乳首はあまり感じない？

298 ……そっか、それならわたしが開発するね

299 れろっ、れろっ、れろっ、れろっ……んちゅぷっ……

300 乳首で感じるようになれば、服がこすれたときとか、お風呂で手が乳首に触れたときに

301 わたしに責められたこと頭に思い浮かぶでしょ？

302 れろっ、れろっ……れろれろれろっ……んちゅぷっ……

303 感じなくても乳首は勃つんだね

304 反対側も勃たせちゃおう

305 れろれろれろっ……ちゅむちゅむ……ちゅっ、ちゅっ……ちゅるちゅるちゅる……

306 唇とかおちんちん以外のところでも気持ちよくなってほしい

307 その方がエッチのバリエーションもあって飽きないでしょ

308 これから先、あなたはわたしとしかセックスしないんだから、いろいろできた方が楽しいでしょ

309 まあ、飽きるなんて全く思わないくらい、わたしのこと好きにさせるんだからね

310 れろっ、れろっ、れろれろっ、れろちゅぷっ……ちゅっ、ちゅっ、ちゅぷっ……

311 乳首もよだれでテカテカ

312 お風呂はいつちゃダメだよ

313 洗い流したら意味ないんだから

314 わたしのよだれがべっとりついたまま眠って、明日もお仕事に行くんだからね

315 ちゅむちゅむ……ちゅっ、ちゅっ、ちゅっ……ちゅぷちゅぷちゅぷ……

316 れろれろれろっ、れーろっ、れーろっ、れーろっ……ちゅぷちゅぷ、んちゅっ……

317

318 乳首はこの辺にして……ちゅっ、ちゅっ……れろっ、れろっ……れろれろれーろっ……

319 ふふっ、このふくらみすごいことになってるね

320 おちんちんキツキツ

321 脱がしてあげるね

322

323 I M（ズボン・パンツを脱がす音）

324

325 わぁ……太くなって、こんなに反り返ってる

326 さきっぱからは我慢汁もこぼして……

327 興奮してるんだ……

328 わたしでこんなにしちゃったなんて、嬉しい
329 でもうちよつと待ってね
330 まだ足を舐めてないから
331 それに焦らした方がわたしのこともっと欲しくなるでしょ？
332
333 まず右足から……ちゅっ……ちゅっ……ちゅっ……ちゅっ……
334 太もも、弾力があってチューするの楽しい
335 ちゅっ、ちゅっ、ちゅっ……ちゅぷちゅぷ、ちゅぷちゅぷ……
336 それにおちんちんの匂いもプンプンしてくる
337 はあ……こっそりお洗濯をするとき、あなたの下着を嗅いだことはあるけど、
338 直接嗅いだ方が全然濃い
339 大好きなあなたのすけべな匂い……
340 嗅いでるだけでわたしが毒に犯されてるみたいにクラクラする……
341 いけない、あなたのことを気持ちよくしないとイケないのに、わたしが感じちゃってる
342 続けるね
343 ちゅっ……ちゅっ……ちゅっ……ふくらはぎも……
344 ちゅっ……ちゅっ……ちゅっ……ちゅっ……足もしっかりよだれをつけるよ
345 れろれろろ……れろっ、れろっ……足の指の間も……れろれろろ……れろれろろ……
346 足の匂いもほんのりしてくる
347 ツンとした匂い
348 左の足も……れろれろろ……れろっ、れろっ、れろっ……
349 こっちの足の指も舐めるね
350 れろれろろ……れろっ、れろっ……れろれろろ……
351 足の甲も……れろれろろ……ちゅっ、ちゅっ、ちゅっ、ちゅぷっ……
352 また、おちんちんに向かって登っていくよ
353 ちゅっ……ちゅっ……ちゅっ……ちゅっ……
354 はあ、おちんちんの匂いが強くなってくる
355 ちゅっ……ちゅっ……ちゅっ……ちゅっ……
356 ちゅぷちゅぷ……ちゅぷちゅぷ……れろっ、れろっ、れろっ……
357 ふう、おちんちに到着
358 あとはここを舐めるだけ
359 本当は背中もお尻も舐めたいけど
360 あなた、動けないから
361 あなたの体の半分はわたしのよだれでぬるぬる
362 今はこれで十分
363 それにこれ以上待たせたら、おちんちんを舐めないでも射精しちゃいそうだもん
364 じゃあ、おちんちん、舐めてあげるね
365

366 トラック4

368 おちんちん……わたしも早く舐めたかったんだよ

369 あなたも早く気持ちよくしてほしかったでしょ？

370 わたしがここに来てから精子出してないんだもんね

371 すっごく濃くて大量の精子が出ちゃうのかな？

372 わたしの口でしか満足できなくなるような、すっごくエロいのしてあげるね

373

374 れーろっ、れーろっ、れーろっ……

375 我慢汁でヌルヌルになってる

376 れーろっ、れーろっ、れろれろっ……

377 我慢汁も、もらうね

378 れろれろっ……れろれろっ……れろんっ、れろんっ、ちゅぷっ……

379 わたしたちどんだん混ざりあってひとつになっいてる

380 れーろっ、れろれろっ、れろんっ……ちゅぷちゅぷ……ちゅっ、ちゅっ……

381 匂いもすっごく濃いよお

382 あなたに包まれてるみたい

383 早く抱きしめられて本当に包まれたい

384 れーろっ、れーろっ、れろれろっ……れろっ、れろっ、れろれろっ、ちゅぷっ……

385

386 先っぽにチューしちゃう

387 ちゅっ、ちゅっ、ちゅっ、ちゅっ……

388 ぷっくり腫れ上がって真っ赤

389 ここ舐めて平気？

390 出ちゃわない？

391 あなたが出したいなら出していいけど

392 やっぱり最初はおまんこに直接ほしい

393 苦しいかもだけど頑張って我慢して

394 れろれろれろれろっ……ちゅぷちゅぷ、ちゅっ……れろれろれろろ、んちゅぷっ……

395 今度は我慢汁じゃなくてわたしのよだれでぬるぬる

396 れろれろれろ……んちゅんちゅ、ちゅぷっ……れろれろれろんっ……

397 わたしのおまんこを突いてくれるおちんちんだから、たっぷり可愛がらないとだもんね

398 れろれろれろっ……んちゅんちゅんちゅぷっ……れろれろれろろ……んん、んちゅぷっ……

399 わたしだけのおちんちん、ふふっ……

400 れろれろれろっ……ちゅっ、ちゅっ、ちゅっ……

401 カリのところもしっかり舐めるよ……

402 しっかり洗えて綺麗だね

403 れろっ、れろっ、れろっ……れーろ、れーろ、れーろっ……ちゅっ、ちゅぷっ……

404 そうだ、これからはお風呂も一緒に入ろう

405 疲れが取れるようにお風呂でマッサージもするし、

406 そういう気分になったらお風呂でエッチもしよ
407 れーろ、れろれろっ、れろちゅぷっ……れろれろれろ、れろんっ、んちゅぷっ……
408

409 たまたまにもよだれでぬるぬるにしようねゝ

410 はむっ、んちゅぷ、ちゅぷちゅぷ……れろれろれろ、れろんっ、れろれろれろ……
411 ふにふにしてる

412 ふふっ、ここに溜まつてる精子、ぜーんぶわたしのもの

413 はむはむ……ちゅっぷ、ちゅっぷ……ちゅぷちゅぷ、ちゅぷぷっ……ちゅぱっ……
414 どのくらい入ってるんだろ

415 搾り取ってあげる

416 全部おまんこの中に注いで孕ませて

417 あなたとの愛の結晶の赤ちゃんもつくろう

418 赤ちゃんがいれば他の女なんて気にならないよね

419 妊娠してるお嫁さんがいるのに女のこと考える男なんて最低だと思うでしょ？

420 そんな男は死刑だよね？

421 ……ん？ この世界だと殺されなくて済むのかな？

422 へー、でもそんなのおかしいよね？

423 一番大事な女をないがしろにするなんて許されない行為だよね？

424 ふふっ、わかってくれて嬉しい

425 でもまだしばらくはあなたとふたりっきりの生活も楽しみたいかも

426 そもそもまだ結婚もしてないのに早とちりしすぎちゃった

427 これからのことは後でゆっくり話し合おうね

428

429 れるれるれる……れるれるれる……ちゅっ、ちゅっ……れるれるれる……

430 たまたまを舌でコロコロするの面白い

431 あっ、我慢汁垂れてきた

432 せっかくわたしのよだれつけたのに、これじゃあ洗い流されちゃう

433 またつけないと

434 我慢汁じゃ洗い流せないように、口全部を使って啜えこんじゃうから

435 気持ちよくなって精子出したりしちゃわないでよ

436

437 あーむっ……ちゅぷちゅぷちゅぷ……ちゅぷちゅぷちゅぷ……ちゅぷっ……

438 はぁ……大好きな人のおちんちん、おいしい……

439 あむちゅぷ、ちゅぷちゅぷ……ちゅぷぷっ、ちゅぷっ、ちゅぷっ……ちゅぷぷっ……

440 クラクラしちゃうよお

441 これまであなたは何人の女とこういうことしてきたの？

442 あなたは素敵な男の人だからきつと女も言い寄ってきたでしょ？

443 それにこれからだっているんな女が色目を使ってくると思う

444 そんなことはさせない

445 あなたはわたしだけのものなんだから

446 あなたの周りにいる女をわたしが処理するのが早いかも……
447 なんて、冗談だよ

448 あなたに迷惑がかかるようなことしたくないもん
449 それに、わたしは今あなたの近くににいる女だけじゃなくて、

450 わたしと出会う前にあなたと関係があった女にも嫉妬しちゃってるの

451 ちゅぶちゅぶちゅぶ……んちゅぶつ、ちゅぶちゅぶ……ちゅぷりゅつ、ちゅちゅつ……

452 これまでの女なんて忘れるくらいわたし色に染めるから

453 ちゅじゅじゅつ……ちゅじゅつ、ちゅじゅつ、じゅじゅつ……んちゅるちゅちゅつ……

454 ちゅぶちゅぶ……ちゅじゅじゅつ……ちゅぶちゅぶちゅぶ……んちゅるつ……

455 でもね、勘違いしないで

456 わたしのことをあなたに刷り込みたいけど、それが一番じゃないからね

457 一番はあなたに気持ちよくなってしてほしいの

458 あなたがスツキリしてもらうことがわたしの役割だから

459 ちゅぶちゅぶ……んちゅじゅつ……ちゅるちゅるちゅる……んじゅじゅつ……

460 おちんちんは出したがってるよね

461 どうする？

462 わたしの口で出したい？

463 そんなことないよね

464 ここまでしてフェラでなんて嫌だよね

465 おまんこに出したいに決まってる

466 ふふっ、わたしと一緒にだね

467

468 おまんこがキュンキュンして仕方ないの

469 でもまだおちんちんにわたしの口の気持ち良さを覚えこませないとだから、

470 最後にすっごく激しいフェラする

471 絶対に出したらダメだよ

472 出しちゃったら……おちんちん、取っちゃおうかな

473 呪術でこれくらいならポロっととっちゃえるし

474 ……なんて冗談だよ

475 出したいときに出していいんだからね

476 じゃあいくよ……

477 あーむっ……じゅじゅじゅつ、じゅじゅつ、じゅじゅつ、じゅじゅじゅつ……

478 あああ、すごい顔

479 感じてるのがすっごく伝わってくる

480 初めて見るあなたが見れてゾクゾクするよ

481 それだけでおまんこはぐちよぐちよになっちゃう

482 じゅじゅじゅつ……じゅちゅつじゅちゅつじゅちゅちゅつ……じゅじゅじゅつ……

483 早くおまんこで味わいたい

484 おまんこのおつゆ、このおちんちんに染み込ませたい

485 じゅちゅつ、じゅちゅつ、じゅちゅつ、じゅちゅつ、じゅちゅちゅつ……

486 その前によだれと口の中の感触を刻み込み込むよお

487 じゅじゅじゅっ……じゅじゅっ、じゅじゅっ、じゅじゅっ、んじゅちゅりゅっ……

488 じゅじゅじゅっ……じゅぷじゅぷっ……じゅちゅるっ……じゅっ、じゅっ、じゅじゅじゅっ……

489 じゅずずずずっ……

490

はあ、はあ……

491

たっぷりよだれつけちゃった

492

わたしの吸い付きよかったでしょ？

493

もう虜になっちゃったかな？

494

ふふっ、イかなかったんだね

495

わたしの言いつけ守ってくれてえらいね

496

こんな健気なところ見せてくれるともっとキュンってしちゃう

497

じゃあ、セックスしよ……

498

499

500 トラック5

501
502 おちんちん、早くイキたくてヒクヒク跳ねてる
503 かわいい

504 わたしのおまんこも見て

505 体は動かなくても見るくらいできるでしょ？

506 ここも早くあなたのおちんちんを食べたくてよだれを垂らしてる

507 中もね、すぐくいやらしくうねうねしてるでしょ

508 こんなの味わっちゃったら、他のおんなのおまんこなんか挿れたくなくなっちゃうよ

509 念のために、他のおまんこに挿れたらおちんちんがぶっ壊れる呪術でも研究しておこうかな？

510 ふふふっ、そんな必要ないよね

511 フェラでこんなにパンパンにしてるんだも

512 もう我慢なんてできないよね

513 わたしの中、味合わせてあげる

514 すぐにイかないでね

515 わたしも楽しませてよ

516 これからずっと一緒にいるパートナーなんだから、お互いに感じさせ合うべきだもん

517

518 んんっ……大好きなあなたのおちんちん、入ってきたあ

519 んんっ、んっ、んふうっ……はあっ……全部飲み込んだじゃった

520 幸せすぎてこれだけでイッちゃいそう……

521 もう一生このおまんこだけって誓っちゃってるようなものだもん

522 好きな人にそんなことされたら嬉しすぎる

523 んんっ……おちんちん、もぞもぞ動いてる

524 あなたも同じ気持ちになってくれてるんだあ

525 じゃあ、ちゃんと気持ちよくさせてあげないとだね

526 愛液も塗りたくらないとだし

527

528 I M（騎乗位・グラインド・ゆっくり）IN

529

530 んんっ……んんっ……あなたのおちんちん、わたしのいいところにぴったり当たるの

531 んんっ……うんっ……こんなゆっくりなのに、すっごく気持ちいいよお……

532 わたしの運命の人なんだよ

533 あなたはわたしのこと放って置けなくてここに連れてきてくれたし……んんっ……

534 わたしはすぐにあなたに惹かれた……セックスの相性だってバッチリ

535 んんっ……んふうっ……んはあっ……ああっ……

536 あなたに出会うためにこの世界に飛ばされたんだ

537 ううっ……んんっ……んはあっ……ここに飛ばした奴に感謝しないとだね

538 はあっ……ああっ……ああうっ……んんっ……気持ちいいよお

539 おまんこだけじゃなくなって体全部がふわふわしてるの

さっきまではキュンキュン疼いてたんだけど、おちんちん挿れてあなたと結ばれたら
んんっ……んふうっ……ポカポカしてきて……んんっ……んううっ……
おまんこでギュっておちんちんを締め付けて、おつゆを擦り付けたいのに、
できなくて……んんっ……んああっ……

本当におまんことおちんちんがぐちゃぐちゃに混ざり合って、ひとつになってるみたいなの
んんっ……んはあっ……ああっ……ああんっ……

I M（騎乗位・グラインド・早め）IN

ああっ、これ、まずいかも

んんっ、んううっ……腰勝手に動いちゃってる

あなたへの快楽をコントロールしてわたしの虜にしたいのに

んううっ、んんっ、んああっ、ああっ……ダメ、好き勝手しないで

好きな人とチューもできて、セックスまでできたのに最後の最後でなんで上手いかわからないの

んんっ、んううっ、ううっ、んああっ……こんなんじゃわたしのこと好きになってくれないよ

んんっ、んううっ、んはあっ、ああっ……

えっ、これ気持ちいいの？

だってこんな好き勝手に腰振ってるだけで……んんっ、んううっ……

焦らしたり、おまんこ締めたり、おちんちんをヒダヒダでこすり上げたりとか

なんにもしてないんだよ

ただ普通にセックスしてるだけのなのに、これがいいの？

んんっ、んううっ、んはあっ、んううっ……そっか、気持ちよくなってくれてるんだ

何回もわたしとしたい？

このさきもずっとわたしとだけエッチしてくれる？

んんっ、んううっ……もうわたしに夢中になってくれる？

んんっ、んんっ、んはああっ……そっか、そうなんだ

じゃあ、わたしのこと、好き？

……へっ、わたしもあなたのこと大好きい……んああっ、ああっ、あああっ、あはああっ……

じゃあこれでいいんだね、運命なんだもん

ただ気持ちいいの受け入れればいいんだね

んんっ、んううっ、ああっ、んああっ……わたしのおまんこ気持ちいい？

……そうだよね、おちんちんもビクビク喜んでるし、あなたもすっごくスケベな顔してるもん

ああっ、んああっ……あなたのおちんちんね、わたしの弱いところを責めてきてるの

もうずっとセックスし続けてきたみたいなのに、わたしのことわかられちゃってる

んああっ、ああっ、ああうっ、んああっ……

わたしもあなたのこともっと知りたい、あなたの全部を知りたいの

んああっ、ああっ、ああうっ、あああっ……

ずっと一緒だから

もうわたしのものなんだよ

わたしもあなただけのものだから

580 んああっ、ああっ、ああうっ、んああっ……
581 もうイっちゃう

582 もっとくっついていたいけど、イきたくもなっちゃってる
583 こんなどうすればいいのかわかんない

584 ああっ、あはあっ、ああっ、んああっ……

585 ほんとのほんとに、わたしのこと好きになってるよね
586 ずっとわたしと一緒に暮らすんだよ？

587 セックスも毎日するんだからね

588 ああっ、ああうっ、んああっ、ああっ……

589 他の女のところに行ったわすぐ殺すからね

590 んああっ、ああっ……約束だから

591 んああっ、ああっ、ああうっ、んああっ……

592 約束してくれたから心置きなく気持ちよくなれる

593 んああっ、ああっ、はあっ……あっ、あっ、あっ、あああっ……イクっ……！

594

595 I M（騎乗位・グラインド・早め）OUT

596

597 ああっ、ああっ……あうっ、ううっ……

598 好きな人とのセックス、すごい……

599 体の全部が気持ちよくなっちゃってる

600 はあ、はあ……あなたも同じ気持ちだよ

601 そうだよ、こんなセックスしちゃったんだもんね

602 あれ？

603 嘘……ねえ、なんでイってないの

604 もうあなたとわたしは恋人同士なんだよ？

605 わたしがイったんだから、あなたもイってるはずでしょう？

606 裏切ったんだ……わたしのこと好きって言ったのに

607 セックスを終わらせるために嘘ついたんだ

608 嘘なんて絶対にちゃっちゃいけないことなんだから……

609

610 I M（騎乗位・ピストン・早め）IN

611

612 んああっ、ああっ、あああっ……

613 えっ、なに、どういうこと……んううっ、ううっ、うううっ……

614 もう動けるようになったの……んんっ、んああっ、ああっ、ああっ……

615 あなたにおまんこ突き上げられてる

616 ああっ、ああっ……大好きな人に求められちゃってる

617 んああっ、ああっ、ああうっ、んああっ……

618 嬉しい、すごく嬉しい

619 はあっ、ああっ、ああんっ、ああっ……

620 裏切ったなんて言ってごめんなさい

621 わたしのこと気持ちよくしてくれようとしてたんだよね

622 ああっ、ああんっ……優しくてわたしのことおもってくれてるあなたが

623 わたしに嘘つくはずないもんね

624 ああっ、ああうっ、ああっ、ああんっ……

625 わたしのこと突き上げられるようになるまでイくの待っててくれたんだよね

626 こんな素敵なあなたに毒を盛るなんてわたしひどいことしちゃった

627 ああっ、んああっ……この罪は一生かけて償うから

628 ずっとそばにさせてね

629 はあっ、ああっ、ああうっ、んああっ……

630 奥までおちんちん差し込んでもらっちゃってる

631 んんっ、んああっ……あなたは自分で動くのが好きなの？

632 んんっ、んんうっ……もつとあなたのこと教えて

633 わたしにしてほしいことある？

634 わたしにも腰振ってガツガツぶつけてほしいとか、乳首いじってほしいとか、ないの？

635 んんっ、んああっ、ああっ、あうっ……

636 ふえっ、おっぱい？

637 おっぱいは……その……嫌じゃないけど……わたし、全然おっぱいなんてないから……

638 んああっ、そんな強引に脱がすなんて

639 んんっ、んんうっ……ダメじゃない、あなたにされて嫌なことなんてないよ

640 でも……んんうっ、はあうっ……わたしのおっぱいなんてもんでも面白くないでしょ

641 あなたにがつかりされたくないの……んんっ、んんうっ、はあっ、んんくっ……

642 そんな夢中になっておっぱい揉んで……いいの？これが

643 ああっ、ああうっ……あなたに気に入ってもらえたんだ、こんなちっちゃなおっぱいでも

644 好きな人に触れたもらえた……んんっ、んはあっ……こんなの、幸せすぎるよ

645 大好きな人に異常をもつて揉まれたら大きくなるかも……

646 ああっ、ああんっ、んんっ、んはあっ……

647 これから毎日揉んでね

648 んんっ、んはあっ、ああっ、ああっ……んああああっ……

649 乳首、ギュって……ああっ、あああっ……そこ、弱い

650 わたし、乳首すっごく感じちゃうからあ……

651 んんっ、んああっ、ああっ、あっ、あっ、ああうっ……

652 大好きなあなたにクニクニされたから、もうこんなのはしたなく勃起しちゃうの

653 ああっ、ああうっ、んああっ、あひゃああっ……

654

655 I M (騎乗位・ピストン・激しめ) IN

656

657 おっぱい愛してくれるだけでも嬉しいのに、

658 こんなに感じさせられたら腰動いちゃう

659 いかされたばっかりなのにあたいやらしくうねうね腰振っちゃうの

660 こんなスケベなわたしでも愛してくれる？
661 こうしたのもあなただもんね
662

663 んううつ、ああつ、ああつ、ああうつ……

664 おまんこの中おちんちんでもうぐっちゃぐちゃ
665 今日セックスしたばかりなのに、わたしのおまんこ、
666 このおちんちんに一生ついていくって誓っちゃってるよ

667 そのおちんちんに激しく突き上げられたらすぐイっちゃう
668 ああつ、ああうつ、んんっ、んはあつ……ああつ、ああうつ、んひゃあつ、ああつ……

669 わたしのこことイかせようとしてくれてるんだよね
670 あなたにもイってほしい

671 大好きなあなたに気持ちよくしてもらえるのすっごく嬉しいよ
672 でも、わたしはあなたが気持ちよくなってくれることが一番だから
673 あなたの幸せがわたしの幸せなんだよ

674 ああつ、ああうつ、んああつ、あああつ……

675 イこう、一緒に気持ちよくなろう

676 もうイくよ、一緒だよ、あなたとわたしはなんでも一緒にしなくちゃいけないんだからね
677 ああつ、ああうつ、んはあつ、ああつ、ああうつ……

678 イく、イくよ……んんっ、んはあつ……イっくううううう……！
679 680 681

682 I M (騎乗位・ピストン・激しめ) OUT
683

684 ああつ、ああつ、ああつ……

685 びゅるびゅる精子出てる

686 イってくれたんだ、気持ちよかった？

687 ……ふふっ、わたしもすっごく気持ちよかった
688 体が壊れちゃうかと思うくらい

689 量、多いね、お腹いっぱいになっちゃった……
690 わたしで気持ちよくなってくれて、ありがとう……
691

692 トラック6

693
694 なんだかセックスが終わったら恥ずかしくなってきちゃった……

695 誰かに愛されるなんて始めたのことだったから

696 セックスしてるときはあなたとできることが嬉しかったし、

697 気持ちよすぎてなんにも考えられなかったけど、

698 落ち着くと胸が苦しいし、顔も熱いし、子宮もキュンキュンしてる

699 あなた、わたしより呪術使うの上手いんじゃない？

700 これからずっとこの調子だと頭がおかしくなってすぐ死んじゃうよお

701

わたしのこと好きなんだよね？

702
703 じゃあもうわたしたちは恋人だよね？

704 ふふっ、嬉しな

705 ここまでしてわたしのこと裏切るなんてことないよね

706 あなたはそんなことする人じゃない

707 優しくて誠実な人

708 もちろん信じてるよ

709 でも魔がさすこともあるでしょう？

710 そうなった時は……わかってるよね？

711 殺すなんてやっぱりよくないから、

712 このおちんちんを切り取って二度とそういうことできないようにするから

713 そのかわりわたしは一生あなたに尽くす

714 わたしはあなたのものだから

715 そして、あなたはわたしのもの……

716 ずーっと愛し続けてね

717

718

719

終わり